

会 議	令和3年度第2回幸田町総合教育会議 議事録
日 時	令和3年11月4日(木) 開会 午前9時 閉会 午前10時20分
場 所	幸田町役場4階 第3第4委員会室
構 成 員	町 長 成瀬 敦 教育委員会 教育長 小野 伸之 教育委員会 委 員 山下 英雄 教育委員会 委 員 立花 千加子 教育委員会 委 員 伊藤 秀雄 教育委員会 委 員 壁谷 昭代
欠 席 構 成 員	なし
傍 聴 者	なし
構成員以外の出席者	副 町 長 大竹 広行 企 画 部 長 成瀬 千恵子 企 画 政 策 課 長 稲熊 公孝 企 画 政 策 課 長 補 佐 柴田 淳一 企 画 政 策 課 主 査 福島 聡人 住 民 こ ど も 部 長 牧野 宏幸 こ ど も 課 長 菅沼 秀浩 教 育 部 長 吉本 智明 学 校 教 育 課 長 安藤 秀行 学 校 指 導 担 当 課 長 小嶋 智香 学 校 教 育 課 長 補 佐 近藤 京子 生 涯 学 習 課 長 鴨下 直史
会議に付した案件	○意見交換 (仮称)幸田町教育大綱 令和4年度(2022年度)～ 令和8年度(2026年度)の策定について ○報告事項 ・幸田町東京2020オリンピックホストタウン事業にお けるハイチ共和国と幸田町のオンライン交流会について ・幸田町公共施設予約システムについて
決 定 事 項 及 び 主 な 意 見 等	○意見交換 ・印刷はいつ頃するのか。 (回答)内容が確定次第印刷したい。 ・写真を変更した方がいいと思う。 (回答)変更させていただく。 ・6ページの表中、「教育幼保小中高連携教育の推進」の「教 育」の文言は不要ではないか。

<p>決定事項及び 主な意見等</p>	<p>(回答) この場で回答できないため、確認させていただく。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・同表中、「通級指導・特別支援」というものがあるが、「通級指導・特別支援教育」としては。 <p>(回答) 「教育の充実」「教育の推進」等に変更する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2ページの5行目、「ここで学ぶ楽しみと」を「生まれた喜びと」の後に追加してはどうか。 <p>(回答) 言い回し等を検討し、案を提示する。</p> <p>○報告事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・いつから予約できるのか。 <p>(回答) 既に開始している。</p>
-------------------------	---

発言者	発言の主な内容
<p>企画部長</p>	<p>○開会</p>
<p>町長</p>	<p>○挨拶</p> <p>おはようございます。本日は、第2回目の幸田町総合教育会議に御出席賜りありがとうございます。これから策定しようとしている次の教育大綱について、本日はもう一度意見を聞いていきたいというのが趣旨である。令和4年度から令和8年度の期間であり、前回においても、皆様から御意見をいただいている。教師が教師でなければできないことに全力投球できる環境の整備に力を入れてほしい、博物館の建設に当たってはいろいろな工夫が必要だ、などの意見、もちろんほかにもたくさん意見をいただいた。今回はそれを踏まえて修正したものをもう一度確認していくということである。また、その後にホストタウン事業として実施した交流会、教育委員の皆様にも御参加いただいたものであるが、オリンピックも無事に終わり、この事業についての報告と、公共施設の予約システムということで、住民の方が並ばないといけないなどの様々な制約があったので、平等性も考え、新しい視点で予約システムを確立できれば。</p> <p>コロナの関係については、おおむね8割の方、1回目の接種を希望されている方が終了となり、11月28日をもって、2回目の接種も終えさせていただく。これはあくまでも役場で集団接種を行うものを終了させていただきたいということである。ただ、3回目の接種の動きがすぐに始まるということなので、医療関係者は12月中には接種が始まるだろうと思う。私自身、7月の終わり頃に接種を終えているので、効果のことを考えると、春先には3回目となると思われる。医者から、もう少し広い会場がいいのではという意見があったので、町民会館も思い切って予約している。仮に3回目の接種が公共、集団でということであれば、体制を整えて、早く、快適に接種をしていただけるようにしたい。</p>

	<p>選挙は無事に終わった。開票も0時前に終わったということで、コロナの中での初めての選挙だったため、感染防止対策に大変苦労したと思う。ちょうどその選挙の期日あたりは、コロナの感染者数が激減していたので、やりやすかったのではと思っている。なお、10月8日以来、コロナの感染確認者は出ておらず、26日間、0人が続いている。</p> <p>皆様におかれては、教育環境づくりについて大変御心配をいただいていると思っている。岸田新総理により、デジタル化、脱炭素化、そして現金給付が始まるのでは、ということだが、非課税、子育て世帯には間違いなく給付が行われると思う。また、田園都市という言葉が総理からあった。田舎の景観がありながら、利便性のある街並み、それが地方都市の良さであり、自然だけしかないというのはだめ、ということだ。先日、新成人と語る会があったが、毎回必ず緑豊かな街でこの景観を守りたいという人がほとんどである。幸田町は利便性が担保され、いろいろな施設がありつつ、緑に囲まれているというところで、子育てができる、お年寄りも元気ということだ。自然が多いということだけであれば、奥三河には自然がたくさんあるが、子育て環境などを考えると、利便性が必要だと思っている。なお、幸田町は奥三河の町村と協定を結んで、コロナが解消したら、町民もそちらに行っていただくとともに、交流の機会を増やさなければと考えている。冊子も作成したため、委員の皆様にもお渡ししたい。長くなってしまったが、今日は総合教育会議ということで、よろしく申し上げます。</p>
<p>教育長</p>	<p>○挨拶</p> <p>おはようございます。第2回幸田町総合教育会議を開催していただきありがとうございます。来年度から5年間の教育大綱の策定ということで、仕上げに入っていくと思うので、慎重にお願いしたい。今までの5年よりもこれからの5年の方が変化が大きいと思う。そこを見通すことは難しいと思うが、その頃になっても錆びついていないようなものができたらいいと思っている。先ほど町長がおっしゃったように、デジタル化、社会そのものが変わるので、教育の分野も変わってくる。町内の児童1人1台のタブレットが配備され、授業で使っている。先日も、中学校2校の授業を見てきたが、ノートをとっている姿が激減し、鉛筆を動かしている人はほとんどおらず、タブレットで入力していた。それがいいかというのと、鉛筆で授業をやってきた私は心配に思うが、世の中は動いている。その中でどうやって知識、知恵をつけていくか、子供たちから、タブレットはやりにくい、鉛筆やシャープペンシルにしてほしいとは言ってこない。大人の指示で教育は進んでいくので、しっかり考えたい。心配しているのが、タブレットを持ち帰って、万能のもののようにしていいかどうか。佐賀県武雄市は数年前から家に持ち帰って授業をやっていた。そのときは疑心暗鬼だったが、世の中がそちら</p>

	<p>へ動き出ししている。それでも本当にいいのかなと思っている。この後の定例の教育委員会で委員さんに話をしようと思っているが、PISAの結果を受けての大学の先生の分析を読んだ。学校の授業でタブレットを使っている時間が長ければ長いほど、PISAの結果が悪いそうだ。回答を紙に書いたグループとタブレットで回答したグループのどちらも、たくさんタブレットを使っているところはテストの結果がよくない。佐藤学氏（学習院大学特任教授、東京大学名誉教授）によると、使い方がよくない。タブレットで答えを調べるような授業はだめだと、タブレット自体がだめということではなく、使い方の問題だと指摘している。私は、昭和57年に額田中学校に行ったが、当時シャープペンシルは使用禁止だった。校則が厳しかったため、今では訴えられるようなことだが、校則違反をして持ってきていたら、先生が取り上げて折っていた。今ではシャープペンシルは便利だから、そんなことを言う人はいないが、このように変わってくるものだ。それを見通すのは私たちの責任である。もう一つ、県での会議でも発言したが、計画は作って終わりではない、できたものを活用できるものにしましょう、作ることが目的となってしまうといけないか、ということ。作った後にこれを何度も見直して、使っていくものにしなければならない。ここへ立ち返って、町の教育を考えるようなものに仕上げていきたいと思っているので、よろしくをお願いします。</p>
企画部長	<p>○奥三河の冊子「幸田町と3つのまちむら」を配布 ○総合教育会議の概要について説明</p>
町長	<p>○議題(1)意見交換 「(仮称)幸田町教育大綱 令和4年度(2022年度)～令和8年度(2026年度)の策定について」 企画政策課に説明を求める。</p>
企画政策課長	<p>1 第1回幸田町総合教育会議からの変更点 資料のとおり説明 前回の会議後、修正した点は資料にある6点である。</p>
町長	<p>○説明に対する意見聴取</p>
町長	<p>○意見・質問 印刷はいつごろするのか。</p>
企画政策課長	<p>今回の会議で御承認いただければ、印刷をかけていきたい。</p>

町長	○意見・質問 写真は変わっていないが、これでいきたいのか、それとも写真について意見を言ってもいいのかを確認したい。裏表紙の電柱が目立っているのが少し気になるため、協議の対象としていいのか確認をしたい。
企画政策課長	全く問題ない。写真については、別のものがあるということであれば差し替える。
立花委員	○意見・質問 子どもたちが写っている写真だが、この子どもたちは、義務教育を終えているくらいなので、今の子どもたちに変えてあげたほうがいいと思う。
企画政策課長	ごもった御意見である。来年度から5年間のものなので、写真を変更させていただきたいと思う。
町長	○意見・質問 また次回を開催する必要があるか。
企画政策課長	さらに総合教育会議を開催しても構わないが、内容はこのままで良く、写真だけの差し替えということであれば、定例教育委員会等の中で、その部分だけ確認していただくことも可能だと考えているため、そのようにしてはどうか。
委員	特に異議なし
山下委員	○意見・質問 私から特に意見はないが、デザインが前と全く同じだということは思っていたので、変えることはいいと思う。
伊藤委員	○意見・質問 6ページの「教育大綱の基本施策」「未来を担う子どもが良い環境で学んでいる。」「学校教育の充実」の下から2番目、「教育幼保小中高連携教育の推進」の「教育」の文言は不要ではないか。
企画政策課長	この部分については、前回から変更のない部分であるが、正確にどうかということがこの場でお答えできないので、確認させていただく。
伊藤委員	○意見・質問 同じところの少し上に「通級指導・特別支援」というものがあるが、「通級指導・特別支援教育」と「教育」の文言を追加してはどうか。

企画部長	教育という文言を入れるほうが良いと思うので、この会議をもって変更とさせていただきます。
町長	壁谷委員から御意見はないか。
壁谷委員	特にない。
教育長	<p>○意見・質問</p> <p>伊藤委員の「教育幼保小中高連携教育の推進」の「教育」の文言は不要では、という意見だが、同じ名称の会議があり、そのことを指しているのであれば、不要である。</p> <p>4ページが一番下の2行だが、この部分は新しく追加してくれたものである。「協創」という言葉が入ったが、最近大学教授などが協創という言葉を使い出しており、5年後には普通になっていると思う。まだ国語辞典には載っていないと思うが、そのように変化が激しい。そのようなことを思いながら2ページを見たら、この大綱では、「共同し創造する」ということが、5年前から使われていた。協創、共創、どちらも大学の学者が使い始めている。協働（共働）、つまりともに働くということではなく、ともに作り出していくということである。幸田町の教育大綱は、既に5年前にこのことを意識されていて、素晴らしいということを感じた。</p> <p>2ページの5行目だが、私が前回修正した覚えがあるが、また変えたいと思った。当時はいい言葉だと思っていたが、生まれてからのストーリーを考えると、生まれ、学び、働き、生活するということで、「ここで学ぶ楽しみと」というものを「生まれた喜びと」の後に追加してはどうかと思った。少し冗長な感じがするが、教育大綱なので、「学ぶ」ということを入れたい。しかし、4回も同じ言い回しが続くのがくどいな、とも思う。</p>
企画政策課長	事務局としても良いと思う。「と」の繰り返しとなるため、例えば、「生まれた喜び、学ぶ楽しみ、働く生きがい、生活する安らぎを感じられる町」のように、表現を少し変えさせていただくかもしれないが、賛成である。
企画部長	この文章の最後に「将来にわたって成長していくための取組みを推進」という部分があるので、確かに生まれて学ぶ、という順番もあるが、教育大綱としては、学びは生涯にわたって、ということであると思う。同じ言い回しが続くということであれば、将来にわたって学び成長していくというようなとらえ方でもいいのかな、と思ったので、後半に学ぶことを追加してもいいのでは。

町長	写真の件と併せて、定例教育委員会等で示してもらいたい。ほかに御意見はあるか。
企画部長	一度案を数点作成し、写真の提示と併せて示したいと思う。伊藤委員からいただいた御意見、6ページの「通級指導・特別支援」の後に「教育」という言葉を入れる、というものだが、「教育の充実」とか「教育の推進」のようにしたほうが良いのではなかったがいかがか。
伊藤委員	はい。
町長	ほかに御意見はないか。 ないようなので、少し時間があるため、教育に関する話をさせていただく。昔、ゆとり教育や総合的な学習というものがあつたが、総括はされているのか。
教育長	<p>ゆとり教育と総合的な学習は、だいたいセットで語られるが、多くは否定的なものである。私は全く逆の見解を持っていて、ゆとり教育をしたことがすごく良かったと思う。最近役場でも、新人の職員に言っているのは、ゆとりとって揶揄されてきただろうと言ったらうなずくが、しかし違う、きみたちはこれから活躍する、ということ。テストではたくさんさんのことを教えてもらっていないから負けるかもしれない、しかし、総合的な学習の時間で考えることは多くやってきたはずで、教わったことを出すだけなら今まで通りだが、教わっていないことを作り出すことを学んだはずで、それをこれから発揮してほしい。それが教員の願いで、あれが失敗だったといわれるのはとても悔しい、一生懸命やってきたのに、テストで負けただけでくじけるな、といつも言っている。新任の教員にも同じことを言っている。すごく期待しているから、これからだ、と。</p> <p>全国の学力テストもやっているが、これにも個人的には反対で、60億円くらい使っていると思うが、0.1点差で文句を言うようなことが起きている。ある知事は、点数の悪い校長はボーナスを下げるといようなことを言っていたり、ある知事は、点数の悪かった学校の校長の名前を出せ、と言ったりしている。しかし、学力テストの結果は、総合的な学習の時間を一生懸命やっているほうが高い。ちょっと高いということではなく、有意差が認められるくらい高い。今は英語の授業が小学校に入ってきて、子どもたちに詰め込む形になっている。子どもが学校に行く楽しみがなくなってしまうのではと心配している。</p>
伊藤委員	私もその意見に全面的に賛成である。上から下りてくる内容で現場が疲弊してしまっていて、子どもの負担も多いと感じている。何らかのひずみ、こどもが嫌だ、となってしまうのではないかと心配している。

	<p>地域が子供を育てていくということは、これからも変わらないことなので、その部分は大切にしていってほしい。子どもに元気がなくなったら教育は何の意味もないので、子どもたちが生き生きとやっつけていけるように、ゆとり教育や総合的な学習は意味があったと思う。知識の差はそのときはあったかもしれないが、伸びしろがある、そこを見ていただく必要があると思っている。総合的な学習のような時間をうまく増やしていくことが大事だと思う。</p>
町長	<p>貴重な意見をいただきありがとうございます。行政のトップという立場でいうと、コロナのときに日本は頭脳がありながらも薬の開発を中断してしまったということがあったが、台湾ではあの人（オードリー・タン）の頭脳は生きた。自由な発想で教育を受けて、自信を持って社会を動かしていく、ノーベル賞受賞者も、日本の教育は若い人に好きなことをさせてもらえないということであった。そうは言ってもその人も日本人だから、日本の教育を受けてきたはずで、それを全く否定しているわけではないと思う。いろいろな可能性を秘めた子どもたちを常に見守っていくという仕組み作りが必要なのだろうと、皆さんの話を聞いて思った。</p>
企画政策課長	<p>スケジュールについて説明が漏れてしまったため追加で説明 2 スケジュールについて 資料のとおり説明</p> <p>いただいた意見、写真の変更などの御意見があったが、内容の変更というものではないので、第3回の総合教育会議の開催はせずに、定例教育委員会等で提示しながら、完成させていきたいと考えているので、よろしくねがいます。</p>
教育長	<p>せっかくのこの場、教育委員会だけではなく企画政策課、こども課の皆さんもいる場なので少し発言させていただきたい。新成人と語る会でいいと思ったことがあった。幸田町は人口5万人になれば税金でやっつけていけると町長が学生に話した時、女性が保育に力を入れてほしいということを行った。幸田で子育てが安心してできるなら幸田に住む、口コミやSNSでそういったことは広がる。学生の、20歳の子たちが既にそのような視点で見られているということ。西尾市は待機児童があるが、幸田町は待機児童はなく、兄弟で園が違ってしまふことはあるが、という話を町長がされていた。今の若い女性たちがそういうことを一つの視点として、どこに住もうか、どこで子育てしようかと考えているということを感じた。</p>
町長	<p>みんな本当にしっかり考えていると思った。町の発展のためにどんなことがやれるか、という難しい質問だったと思う。今回一番驚いたの</p>

	は生まれも育ちもみんな幸田町で、途中で引っ越してきたという人がいなかった。自分たちが生まれ育ったこの緑の多い景色が、という気持ちが根付いていることを嬉しく思った。
町長	○議題(2)報告事項 「幸田町東京2020オリンピックホストタウン事業におけるハイチ共和国と幸田町のオンライン交流会について」 「幸田町公共施設予約システムについて」 報告事項であるため、まとめて説明を求める。
企画政策課長	資料のとおり説明
生涯学習課長	資料のとおり説明
町長	○説明に対する意見聴取
町長	○意見・質問 委員の皆さんの意見がないようなので。教育委員の皆さんもホストタウン交流会出席いただいてありがとうございました。水野大使は地震や国情不安ということでまだ在籍されているようだが。
企画部長	まだ帰国されていない。今、新しい特命全権大使の方と引継ぎをされているのではと思う。
町長	○意見・質問 選手との交流がもっと深まればいいと思っていたが、なんとか形だけでも開催できてよかった。中南米の最貧国ということで、さらに大統領が殺害されてギャングが台頭、その上地震ということで、準決勝まで残られたジャンさんだけ参加してもらえたが、やはり日本のイメージで参加してもらおうということは大変なのだろうと思う。1人だけだったが参加していただけて良かったと思う。 予約システムは、町民をある程度優先するということが、いろいろなパターンの人がいるので難しい。平等性を担保するシステムになればいいと思う。いつから予約できるのか。
生涯学習課長	12月1日の利用からなので、予約は今すでに始まっている。
町長	本日の議題は以上となり、報告事項については特に御意見はなかった。本日は貴重な御意見をありがとうございました。それでは、事務局にお返しする。

企画部長	<p>今年度の総合教育会議は以上で終了とさせていただくが、大綱の写真や文言の修正については、修正した案を定例教育員会等でお示しできるように準備していきたい。</p>
副町長	<p>○閉会</p> <p>本日は、第2回総合教育会議を開催したところお忙しいところご出席いただきありがとうございます。本日の議題の意見交換では、今後の5年間の教育大綱の策定についてということで様々な御意見をいただいた。事務局から話があったように、写真やいただいた御意見を修正し、これからの定例教育委員会等でお示ししていきたいと思っている。</p> <p>それでは以上で令和3年度第2回幸田町総合教育会議を閉会とする。本日はありがとうございました。</p>